

# 食の卓 周辺の

今年もあんずと  
びわの実の季節に  
なりました。5月  
29日から10日間  
留守にするという  
のに既に黄色く色

づいてきています。そこで、毎年一緒に  
収穫する友人に連絡し、出掛ける前の28  
日夕方あんずをとることにしました。丁  
度来合わせていた研究会の松元さんと山  
城さんも屋根の上に登って子どもに返っ  
た気分であんずをぎました。後のあん  
ずとびわは、古上さんと松村さんに頼み  
ました。

収穫はしたものの、29日早朝出発なの  
でジャムにする時間がありません。あ  
んずは冷蔵庫の野菜収納庫に保存しました。  
旅行から帰宅しましたら、高くて取り  
きれなかったあんずが一杯落ちて掃き寄  
せてありました。「勿体ないと思ったん  
ですよ」とお二人。帰宅した日、深夜まで  
かかって、あんずジャムを沢山作りまし  
た。これからは、絶対この時期には海外  
旅行を入れないことにしようと思ったこ  
とでした。

\*

5月30日から6月7日まで、中欧(ウ  
イーン(オーストリア)↓ブタペスト(ハ

ンガリー)↓アイゼンシュタット(オー  
ストリア)↓プラティスラバ(スロバキ  
ア)↓プラハ(チェコ)↓チェスキー・  
クルムロフ(チェコ)↓ザルツブルグ(オ  
ーストリア)↓ウイーンの旅程で4ヶ  
国9日間の旅に出かけました。

ブタペストからアイゼンシュタット  
へ向かう途中、昼食をとった田舎の落ち  
着いた家庭的なレストランの近くでは、  
コウノトリが巣に止まっているのを見か  
けました。ほかにコウノトリの巣が。

このツアーに参加することに決めま  
したのは、ウイーン国立劇場で小沢征  
爾指揮によるオペラ『エフゲニー・オネ  
ーギン』が観られることがわかったから  
です。ツアー料金に入っていた座席は天  
井桟敷でしたから、ランクアップしてA  
席を頼みました。フロアーのドア近くに  
立っていた係りの女性に、私がチケット  
を見せて話しかけようと思いましたら、「日  
本人ですか?」と尋ねられ、「そうです。」  
と答えましたら、日本語で私を1階真正  
面のボックス席まで案内してくださいま  
した。内容については、インターネット  
で予備知識を得ていたので、充分楽し  
めました。休憩時間には、ゴブランの  
間でゴブラン織りの壁画も見てきました。  
私にとっては最高のおしゃれをしていき

ましたし、オペラ座の雰囲気も味わえて  
とても楽しい夜でした。

今回、もう一つ楽しみだったのは、自  
由時間があつたことです。ブタペスト、  
プラハ、ザルツブルグ、ウイーンでの自  
由時間には、あらかじめガイドブックで  
調べていたところを歩きました。

ドイツ語はもちろんのこと英語もほ  
んど出来ないのですが、地図を頼りに、  
地図を指し示しながら、片言の単語だけ  
で、地下鉄、タクシー、トロリーバス、  
電車、ケーブルカーなどを乗り継ぎ、予  
定していた所へは全て行ってきました。  
ブタペストでは、一〇〇年の歴史を持つ  
地下鉄の1番線にぜひ乗りました。たし、  
くさり橋を歩いて渡り、王宮の丘に登っ  
てもきました。それぞれの都市で、乗り  
物を体験し、独りで出掛け目的の買物も  
出来ました。シュテファン寺院の北塔で  
は、お二人で旅行中の静岡の老夫婦と  
ご一緒になり、住所の交換をいたし、写  
真を送ってくださいさとのことでした。

一人歩きで欠かせなかったのは、各都  
市街地図と交通路線図でした。心地よい  
緊張は常にありましたが、大いに満足し  
た今回の旅でした。(横田)

■編集 松元明美・渡辺摩利子・横田幸子